

福岡市認知症フレンドリーセンター事業業務委託 提案競技評価項目

		公表	公表
評価項目		評価基準	満点
基本事項	(1)事業理解・提案内容	事業の目的理解、計画の具体性・実現性、認知症の人の意見反映が適切か	5
	(2)業務実績	過去5年間の類似事業(認知症に関する相談・交流、社会参加支援、企業との連携等)の実施実績があるか	5
実施体制	(1)業務体制	安定した運営と管理体制を持ち、安全・苦情対応を行い、法令を守って業務を実施できるか	5
	(2)人員配置・育成	配置が仕様書に適合し、専門性・資格を備え、認知症施策に沿った研修で資質向上を図っているか	5
管理運営		健康づくりサポートセンターの指定管理者と連携し、施設管理を適正に実施できるか	10
事業実施	(1)相談業務	相談対応と記録・報告の仕組みを整え、医療・介護等と連携して適切な支援につなぎ、本人の自立と自己決定を尊重した個別支援を行っているか	10
	(2)理解促進業務(講座・啓発事業)	ユマニチュードRや関連講座の開催計画が具体的で、センターの役割を明確に認識しているか	10
	(3)情報発信業務	多言語対応の広報計画が具体的で効果的であり、国内外の視察受け入れ体制を整えているか	10
	(4)共生業務	交流スペースなど共生の場づくりが具体的で、交流を促す工夫と認知症の人や家族への配慮があるか	10
	(5)若年性認知症支援業務	若年性認知症の課題に対応し、相談・医療・制度につなぐ支援が実効性を持ち、安心できる居場所を企画し、多機関と協働できる仕組みがあるか	10
	(6)福岡オレンジパートナーズ運営支援及びオレンジ人材バンク運営支援	実証・開発支援の企画・調整、当事者の意見を尊重した無理のない参加への配慮、成果を整理・発信できるか センターにおける当事者の活躍支援の安全性、多様性が確保されているか	10
価格評価		価格の妥当性、経済性	10
情報の保護		個人情報の管理・保護について適切な体制や対策が整っているか	5
加算	(1)地場中小企業の育成	福岡市に主たる事業所を有しており、かつ中小企業である	2
	(2)創意工夫	提案内容に意欲と工夫がみられ、効果的な支援・取り組みの提案内容である	3
合計			110

加算の評価方法

評価

1 該当

0 非該当

加算以外の評価方法

評価

5 非常に優れている

4 優れている

3 普通(基準点)

2 劣っている

1 非常に劣っている